

さみどり



藤枝市立瀬戸谷小学校
学校だより

令和2年 6月 30日

学校重点目標 : あたらしい自分・自分たちを求めて 自分から行動

笑顔 ピアサポートを自慢に 児童会スローガン

学校が再開して約1か月。マスク越しながら元気な声が聞こえ、少しずつペースを取り戻しているところです。

先日、今年の児童会スローガンが決定しました。あの代表委員会でのことです。6年生の児童会長が、「今年はコロナで、遠足などの楽しい行事がなくなりました。しかし、みんなの笑顔でこの学校を明るくしたいと思います。」と、堂々と語りました。そのまっすぐで力強い言葉と6年生らしい堂々とした態度に導かれ、たくさんの意見が続きました。



6年生は、毎日帰りの会で「気づいたこと」を交換しています。「密になっていないか。」「図書室の利用状況はどうか。」「雨の日の遊びはどうか。」・・・常に学校全体を考えてお互いに声を掛け合っています。時には「6年生からのお知らせ」として放送で全校に呼びかけています。

昇降口で、人が重なりそうになると、立ち止まり、「行っていいよ。」と声をかけているのも6年生が最初でした。

そんな6年生に刺激を受けて、5年生も廊下の歩き方について健康委員会が進んで集まり、ポスターを作ることになりました。自分たちで解決しようと、生き生きと活動しています。

他の委員会や学級でも、どうすれば皆が笑顔になるか、考えています。それぞれの学年で成長が感じられ、うれしいことがたくさんあるこの頃です。

工夫したなかよし遊び

6月24日に6年生の考えた「全校なかよし遊び」がありました。縦割りのなかよし班で集まる初めての会になります。自己紹介から始まり、最後は全校での瀬戸谷小学校〇×クイズでした。今までなら体育館に集まり行くところですが、班のメンバーとふれあうねらいを考え、かつ「密にならない。」という条件を乗り越えるように、6年生が何度も考え直しました。班ごと教室に別れて、放送で問題を出す方法にたどり着きました。放送の声に全神経を集中し、全校が笑顔になりました。いつもの形でない分、6年生独自の工夫が生まれていました。6年生のチームワークがよく、自分たちの考えた遊びで全校が楽しんでいることを、とても喜んでいました。

